

英領北海での探鉱・カリーン構造における天然ガスの発見について

記者各位

当社(社長:西尾 進路)の石油開発部門である新日本石油開発株式会社(社長:古閑 信)が100%出資する日本ノースシー石油株式会社は、英領北海に保有する22/25a鉱区カリーン構造にて実施した試掘の結果、天然ガスを発見いたしましたので、お知らせいたします。

日本ノースシー石油株式会社は、オペレーターMaersk社(本社:デンマーク)とENI社(本社:イタリア)と共に本探鉱事業を推進してまいりました。2008年5月2日から12月2日の間、試掘井の掘削作業を行い、現在、掘削結果を評価中ですが、有望なガス層であることが認められています。今後は、埋蔵量を確認するための評価作業を継続し、商業化に向け開発計画の検討を進めてまいります。

当社グループは、事業機会が豊富で、生産中の油・ガス田が多い英領北海地域を、上流部門におけるコア地域の一つと位置付けております。今後も同地域で、石油・天然ガス開発事業の着実な拡大に向けて、一層の努力を続けてまいります。

【権益保有会社】

権益保有会社	権益比率 (%)	会社概要
Maersk Oil North Sea UK Ltd.(オペレーター)	65.9873	デンマーク大手海運会社Maerskの、英国での石油開発子会社
日本ノースシー石油株式会社	17.0653	新日本石油開発の100%子会社(日本法人英国支店)
Eni UK Ltd	16.9474	イタリアの石油メジャーEniの英国子会社
合計	100.0000	

以上

別添資料  [日本ノースシー石油株式会社の概要、22/25a鉱区位置図](#)(PDF:69.9KB)